

第2回 政策企画会議 会議概要

開催日	2024年3月27日（水曜日）
議 題	令和6年度の区政運営について
担当部署	企画部企画課

事案の概要

- 令和6年度の区政運営の考え方及び区政運営一年の流れ（PDCAサイクル）について、確認する。
（確認事項）
 - ・ 庁内周知（依命通達）の内容
 - ・ 区政運営一年の流れについて

今後の方向性・結論

- 上記確認事項について了承し、令和6年度の区政運営について決定する。
また、拡大部長会にて各部長に周知し、各部長あてに依命通達を行う。

各部（次・局・室）長 様

副区長 青山 敬一郎

令和6年度の区政運営について（依命通達）

区の目標と成果による区政運営は、すべての行政活動の基本方針であり、区の全ての資源を基本目標の実現に最も適する方法により管理し、活用することを原則としている。このことから、区政の基本指針である中野区基本構想の「つながる はじまる なかの」の理念のもと、基本構想で掲げるまちの姿（基本目標）の実現を目指し、政策－施策－事業（政策体系）からなる中野区基本計画を基に、区政運営を進めている。

令和6年度は、基本計画後期（令和5～7年度）を計画期間とする実施計画の取組を着実に推進するため、3つの重点プロジェクトで掲げた事業を中心に戦略的に取り組み、10年後に目指すまちの姿の実現に向けて、区民、団体、事業者とともに着実に区政の歩みを進めていく。

各部においては、下記に掲げる方針を基に、実施計画の施策の展開を視野に入れながら、令和6年度の部の目標及び目標の実現に向けた経営戦略を定め、職員と共有して執行体制の整備を図られたい。

この旨、命により通達する。

記

1 区を取り巻く様々な情勢を捉える

（1）経済状況を踏まえた対応

消費者物価指数の上昇に、賃金の上昇が追いついておらず、実質賃金の伸びはマイナスが続いている。一昨年度から続く物価高騰の状況に対応するため、昨年度においても、区民生活や事業者への支援のため、様々な対策を行ってきた。今年度も、状況の把握に努め、必要な対策を適時適切に講じていく。

(2) 新庁舎移転への対応とDXの推進

新庁舎移転を契機として、最先端の区民サービスを提供していく。区民の利便性の向上のため、4つのない（迷わない、待たない、動かない、書かない）と2つのレス（キャッシュレス、タッチレス）により、スムーズに手続を済ますことができる窓口を実現していく。また、+1（プラスワン）として、行かないサービスも充実させ、区役所に来庁しなくとも手続が完了するよう、オンライン手続の拡充にも取り組んでいく。

職員の業務遂行にあたっては、多機能ユニファイド・コミュニケーションツールや生成AIツールの活用、テレワークの拡充などにより、新たな働き方を進め、業務の効率化を図っていく。

新庁舎への移転後も、DX推進の取組を進め、区民サービスの質の向上、業務改革や職員の働き方改革につなげていく。

(3) 中野の未来を担う人材の育成

職員の知識やスキルとして、業務遂行にあたっての実務知識や特定分野における行政の役割を担う上での専門性ととともに、デジタルスキルを向上させ、DXを推進できる職員を育成していく。あわせて、あらためて対人関係能力の重要性に着目し、その向上にも取り組んでいく。

職員の意識や行動については、職員が積極的に地域に飛び出していけるよう環境整備を進めるとともに、常に改善しながら変化に柔軟に対応しようとする意識・行動を浸透させていく。また職員が業務を進める際には、EBPMの思考やサービスデザイン思考を持って進めていくよう促していく。

これらの個人へのアプローチに加え、職場環境や組織文化を改善する組織へのアプローチも行っていく。

2 子育て先進区の実現に向けて

安心して子どもを産み、育てられる環境をつくり、子どもたちが安心して遊び、学び、健やかに育っていけるよう、「子育て先進区」の実現に向けて、取組を進めていく。

(主な取組)

- ア 子どもの権利に係る普及啓発
- イ 妊娠から出産、子育てまでの切れ目ない支援の充実
- ウ 子どものセーフティネットの強化
- エ 生活が困難な状況にある子どもと家庭への支援
- オ 子どもたちのニーズにあわせた居場所づくり
- カ 教育や教育相談機能の充実

キ 子育て支援策の充実

3 地域包括ケア体制の実現に向けて

誰もが可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けていけるよう、区民や関係団体と連携しながら、一体的かつ重層的な支援を行うことができる体制づくり、基盤づくりを進めていく。

(主な取組)

- ア スマートウエルネスシティの理念を踏まえた取組
- イ 相談支援体制の充実
- ウ ヤングケアラー・ケアラー支援
- エ 医療的ケア児等への支援
- オ 障害者施設の基盤整備、障害者の社会参加の推進
- カ 地域のコミュニティ形成の推進
- キ 区民活動センター整備、高齢者会館の環境改善
- ク 区有施設利用方法の改善

4 活力ある持続可能なまちの実現に向けて

各地区のまちづくりによる都市基盤の創出・再生とあわせ、環境・経済・社会を総合的に発展させ、相乗効果を生み出し、活力ある持続可能なまちを創っていく。

(主な取組)

- ア 区内事業者の支援
- イ 区内の消費活動・経済循環の活性化
- ウ 文化・芸術に親しめる環境づくり
- エ シティプロモーション
- オ 中野駅周辺まちづくり
- カ 西武新宿線沿線まちづくり
- キ 防災まちづくりの推進
- ク 脱炭素社会の実現

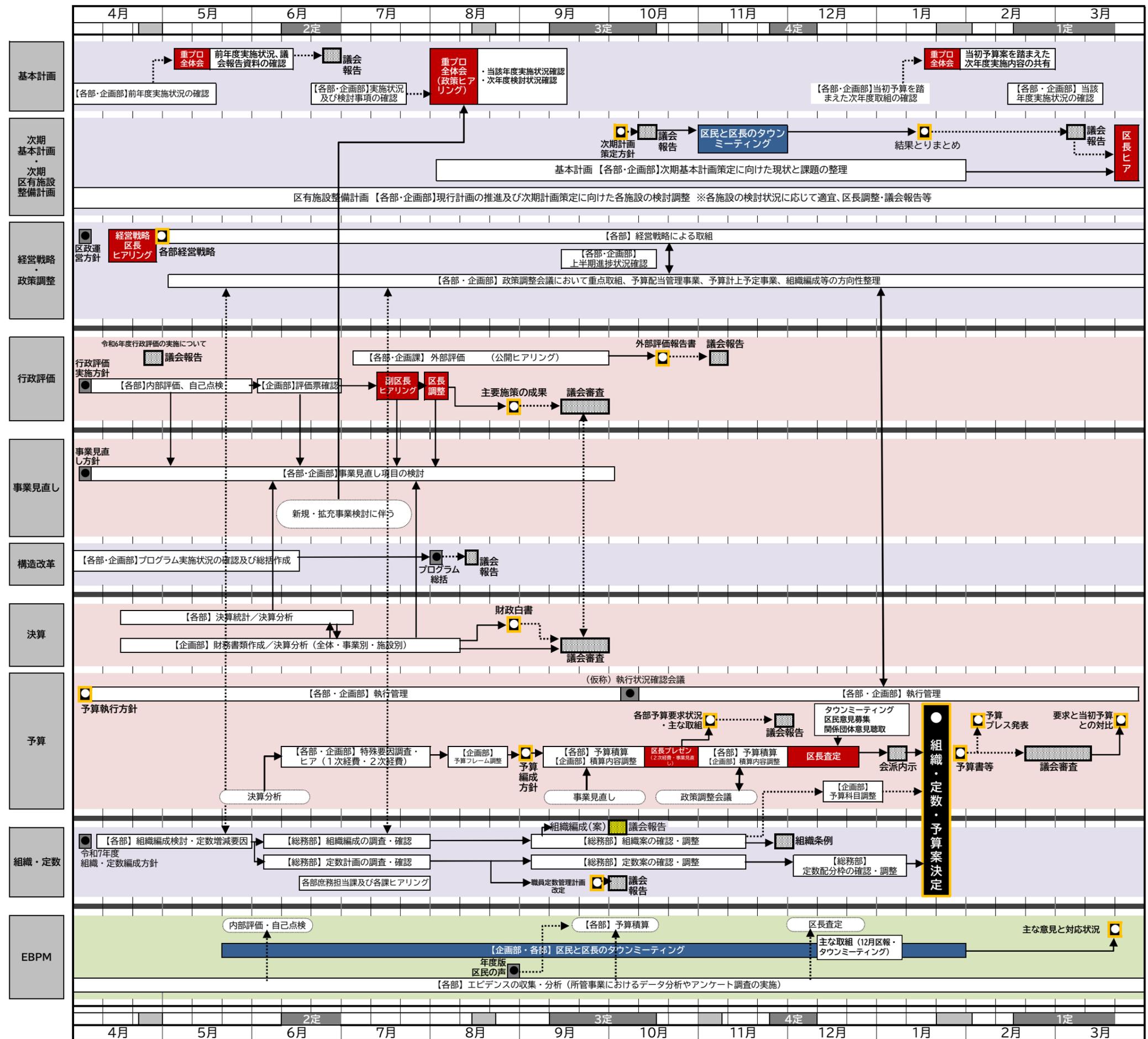
5 区政運営一年の流れ

令和6年度の区政運営一年の流れ（P D C Aサイクル）は、別添のとおりとする。持続可能な区政運営に向けては、P D C Aサイクルを有機的に機能させることが必要である。各部においては、主体的に、経営戦略に基づき目標達成に向けた取組を戦略的に進めるとともに、事業の評価と見直し・改善に積極的

に取り組むこと。また、令和7年度に向けた新規・拡充事業の検討にあたっては、ビルド・アンド・スクラップを徹底し、施策の優先度に基づく経営資源の配分や執行方法の改善につなげること。

令和6(2024)年度 区政運営一年の流れ(PDCAサイクル)

令和6年(2024年)3月27日
政策企画会議資料



(凡例) □ 成果物(公表を前提) ■ 成果物(主に内部) ▣ 区長調整等 ■ 区民参加 ■ 議会 □ 作業等 ○ 再掲 作業手順 因果関係・相関関係